

これからのひきこもり支援

-共に生きる社会をめざして-

ひきこもりのご本人やご家族への支援は、ひきこもりを「ご本人の問題」として医療による改善を目指すだけではなく、生き方や社会との関わり方を本人や家族が自ら決められる『自律』を目指し、お互いの尊厳や、共に考える『寄り添い』を大切にするものへと変わりつつあります。今回は、地域のひきこもり支援や国の施策に多大な貢献をされている長谷川 俊雄氏をお招きし、その意義や思いなどをご講演いただきます。

令和8年

11月10日(火)
午後2時～4時

会場

ウェルネスさがみはら
A館7階視聴覚室
(相模原市中央区富士見6-1-1)

対象	相模原市内に在住、または在勤・在学している人
定員	80人(先着順)
費用	無料
申込先	QRコードからお申込みください
申込期間	10月1日(木)～11月6日(金)



お申込みフォーム



講師：長谷川 俊雄 氏

白梅学園大学名誉教授 社会福祉士/精神保健福祉士 social work lab MIRAI 代表

長谷川俊雄氏は、長年にわたり、ひきこもりや生きづらさを抱える人とそのご家族に寄り添いながら、地域における相談体制づくり、人材育成に取り組まれてきました。

厚生労働省「ひきこもり支援ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」検討委員会委員長をはじめ、国や自治体の各種委員を歴任し、ひきこもり支援施策の推進に幅広く貢献されています。

これからのひきこもり支援
-共に生きる社会をめざして-

また、市役所及び市役所周辺施設駐車場は、1時間を超えた場合は有料になります。

参 加 者 氏 名	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ